



企業寄付なきや 開発成り立たず

産学連携に詳しい東京医科歯科大の飯田香緒里准教授らのチームは二〇一一年度、全国の医学部を持つ大学や、研究施設など計八十八機関にアンケートを実施した。

四十六機関から回答を得て、一年度の総研究費の内訳を分析したところ、公的資金が42%、内部運営費18%、民間からの資金は40%だった。

一方で、米国立科学財団の調査では〇九年の全米の大学の研究費は、66%を連邦政府と州政府が負担し、民間資金は6%にとどまっていた。

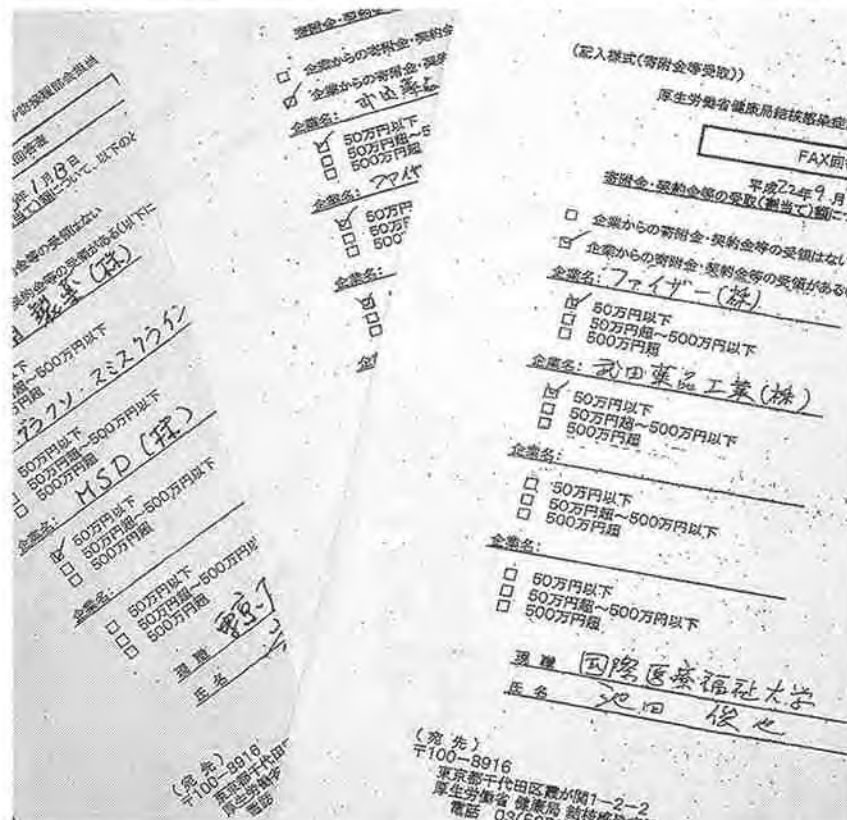
飯田准教授は「日本で民間の資金がこれほど多

ワクチンを接種される乳児。ワクチン開発には医師の協力が不可欠だが、企業との透明性の確立が求められる(本文とは関係ありません)

医師と製薬会社 不透明な関係

数十万円もらって ワクチン審議とは

産学連携 研究費4割賄う



ワクチン評価の小委員会の委員たちが厚生労働省に提出した申告書

子宮頸がんワクチンなど、今月から定期接種化された三つの予防ワクチンなどをめぐり、厚生労働省の「ワクチン評価に関する小委員会」の委員である医師らと、ワクチンを製造する製薬会社との密接な関係が明らかになった。厚生労働省は「情報公開で、公正さは担保されている」と強調する。しかし、両者の関係を不透明とする指摘はかたや少なくない。

(上田千秋、●面参照)

同小委員会を所管する厚生労働省結核感染症課の担当者「製薬会社と金銭的なつながりのない医師だけで審議会や委員会を開くのは、現実には不可能だ」と説明する。

各製薬会社は「ワクチン開発のために専門家に付金などの報告を求めることは必要(グラクソ・スミエ、過去三年間に1億5千万円を超え、そのうち5千万円を超過する年がある時)」「(MSD)は、当該社の製品の審議の二つとして寄付をしていく」「(武田薬品工業)は、利益相反の観点から厳格な審査をし、問題ない場合のみ寄付金を出している」と主張している。

委員の医師らも「(資)金は欧米に比べて、医学研究費の中で公的資金の占める割合が少な

いとは思わなかった。民間の資金があれば新しい研究が実現できる可能性が高まる。ただ、誤解もされやすいので、透明性を高めることは必要だ」とコメントする。

とはいえ、日本では透明性に関する意識が十分に進んでいるとは言いがたい。文部科学省が一

受け取った委員「偏った判断はない」

「偏った判断はない」と受け取った委員。水口弁護士が求めるのは、より詳しい内容の開示だ。厚生労働省が定めている大まかな基準ではなく、具体的な金額を明示すべきだとする。「五十万円や五百万円という線引きの基準に客観的な意味はない。(審議参加に制限のない)五十万円以下ならたいした金額ではないと考えているのかもしれないが、庶民の感覚からすれば、数十万円は大金だ」と指摘する。

今回の問題については「実情は企業に頼らないと研究が進まない。お金をもらうこと自体が悪いわけではないが」としつつ、こう指摘する。

「当該のワクチン製造会社から資金を受けながら、委員としてその効果を議論するのはさすがに露骨すぎる。医師はたくさんいる。別の委員を探すと努力をしない厚生労働省の姿勢にも問題がある」

同協会では二年度分、会社も少なくない。このから、加盟各社が決算発表後に自社のホームページで医師や医療機関などに支払った寄付金や研究費、原稿執筆料などを公開する予定だった。しかし、こうした反発から原稿執筆料の個別金額公開を先送りするなど一部後退した内容になった。

医学界の情報公開は世界的な流れだ。米国では一〇年に成立した医療保険適正評価教育機構(東)に詳しい桑島慶医師は「日本の医学界に情報は資金や物品を提供した場合は、相手の個人名を含めて公開しようという土壌がなかったことに加え、利益相反に伴う深刻な事態も設けられている。罰則も設けられている。米国では一九九九年に

「産学協同を頭ごなしに悪いと決めつけるのに、金額を含めて公開すれば、自らの業績として評価対象にもなるはずだ。むしろ、進んで透明化していく姿勢が重要ではないか」

テスクメモ

七十社が加盟する「日本製薬工業協会」(東京)が今月から導入した透明性ガイドラインについても、医師サイドから「あまりに拙速だ」「企業側が一方的に策定している」といった疑問の声が上がっており、問題の複雑さをつかぎあわせた。



「利益相反をめぐるルールにはあいまいな点が多い」と指摘する桑島慶医師=東京都板橋区で

かつて「こちら特報部」では、金沢大学付属病院での「同意なき臨床実験」事件を扱った。この事件では患者の遺族が勝訴した。同じ構図にワクチン問題がある。原発とアカデミズムもそつだ。とはいえ、大学ではいま研究費の集金力が学者の評価に直結する。知のたそがれの先に何が潜んでいるのか。(牧)

進んで透明化を

